

第6回米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会の概要

- 開催日時 平成27年12月8日(火) 1500～1550
- 場 所 京丹後市役所峰山庁舎 2階会議室
- 出席者 【京都府】総務部副部長、丹後広域振興局長
【京都府警察本部】警備部理事官(警備第一課長代理)
【京丹後警察署】警備課長(京丹後警察署長代理)
【京丹後市】副市長
【地域住民代表】京丹後市区長連絡協議会会長
京丹後市防犯委員会会長
京丹後市交通安全指導員会会長
京丹後市女性連絡協議会代表
京丹後市女性連絡協議会副代表
京丹後市尾和区長
京丹後市中浜区長
京丹後市島津連合区長
【米軍経ヶ岬通信所】経ヶ岬通信所司令官
【航空自衛隊経ヶ岬分屯基地】第35警戒隊(第35警戒隊長代理)
【近畿中部防衛局】企画部長、管理部長、京丹後現地連絡所長

- 説明事項 I 経緯・現状等
- (1) 運用開始後の経緯
 - (2) 工事等の状況
 - (3) 騒音対策の状況
 - (4) 交通事故の状況
- II 住民の安全・安心
- (1) 交通安全講習会
 - (2) 交通誘導及び巡回警備業務
 - (3) 居住地の建設状況
- III 電波等の安全・安心(環境調査)
- (1) 電磁界強度調査
 - (2) 水質調査
 - (3) 騒音度調査
- IV 雇用・振興策・地元交流
- (1) 地元雇用の状況
 - (2) 日米交流
 - (3) 生活・産業への影響に対する対策
- V その他

○米軍経ヶ岬通信所司令官挨拶

- ・ 前任のオルブライト司令官同様、地域の皆様と率直な意見を交わし、市域の生活者の仲間、よき隣人として、誇りある一員となるよう、先頭に立って取り組んでまいりたい。
- ・ レーダーテントから発生する音については、10月21日、改修工事に着手し、12月6日

に完了した。

- ・ 冬季を迎え、今後、降雪時期となるため冬用タイヤの装着について指導した。
- ・ 安全運転講習会について、これからも積極的に参加するよう取り組む。
- ・ 集団通勤について、引き続き、可能な限り取り組む。
- ・ 地域の皆様との交流促進は、お互いの理解により安全安心に大いに寄与するため、引き続き交流の機会を持っていきたい。

○出席者の意見等の概要

(1) 騒音対策

【意見要旨】

- ・ レーダーテントの騒音対策が完了したとの説明があったが、先程、近くで聴いた際にはシャッターが閉じられており、音がしなかった。今後もこのような状態が続くと考えて良いか。

また、騒音調査の結果を踏まえ、更なる対策について検討するとのことであるが、今後、どのような対策が取られるのか。

【回答要旨】

- ・ 今般、米側によるレーダーテントの騒音対策工事が完了したことを受け、再度、騒音調査を行う予定である。更なる対策については、騒音調査結果を踏まえ、更に検討して米側と調整していきたい。(近畿中部防衛局)

(2) 交通安全対策

【意見要旨】

- ・ 冬用タイヤの装着等、冬季の走行について指導されているとの説明に安心した。しかし、丹後地方では、道路に残ったシャーベット状の雪を自動車跳ね、歩行者等にかかってしまうといったトラブルが心配されるので、徐行運転をしてトラブル防止に努めてもらいたい。

【回答要旨】

- ・ 事情は理解したので、職員にしっかりと伝える。アドバイスに感謝する。(経ヶ岬通信所)

【意見要旨】

- ・ 説明にあった峰山町の物損事故(車両)はどのような状況で起きたのか。また、米側に配付されたマップ(資料6)の中で、通勤経路として国道178号を通るルートが推奨されているが、守っていただけるのか。

【回答要旨】

- ・ 峰山町の物損事故(車両)については、米側の当事者が、出勤時、駐車場で後進した際に駐車車両に接触したものであり、公道で起きたものではない。

また、島津住宅の入居者の通勤ルートについては、資料6に記載された推奨ルートを通る旨米側から説明を受けている。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 京都縦貫自動車道が全線開通し、現地に不慣れな他府県ナンバーの車が大変増えているので、運転に気を付けていただきたい。

【回答要旨】

- ・ 貴重なご意見をいただき感謝する。京都縦貫自動車道の開通等により他府県ナンバー

の車が増えていることについては、10月に丹後広域振興局長から情報をいただき、既に米側へ伝えて注意喚起したところであるが、改めて、本日出席している司令官を通じ、米側において情報共有する。(近畿中部防衛局)

【意見要旨】

- ・ 島津住宅への入居前に、12月9日の交通安全講習会とは別に講義(座学)を実施すると聞いているが、9日に参加できなかった者を対象としているのか。また、実施日は決まっているのか。

【回答要旨】

- ・ 12月9日に開催予定の交通安全講習会には、島津地区の居住予定者も参加する。当日、シフトの関係で参加できない者については、京丹後警察署の協力を得て、別途講義(座学)を開催することとしており、12月14日、15日及び21日の3回を予定している。これにより、島津地区に居住する者は全員講習を受けていただくこととなる。(近畿中部防衛局)

(3) 軍属の居住地関連

【意見要旨】

- ・ レイセオン社についても集団居住を追求すると聞いているが、何か進展はあったのか。

【回答要旨】

- ・ 現時点では、島津地区の住宅以外にまとまって居住することが可能な賃貸住宅が見当たらないのが実情である。軍属の居住地については、より効果的な集団通勤を確保する観点から、引き続き調整していく考えである。(近畿中部防衛局)

(4) 工事関連

【意見要旨】

- ・ 米軍の第2期工事については、1期工事の状況を踏まえ、地元と調整し、十分な安全対策を実施されたい。

【回答要旨】

- ・ 第2期工事については、具体的な時期や内容が判り次第、地元へ情報提供し、安全対策についても、1期工事の状況を踏まえ、しっかりと検討して米側と調整する。(近畿中部防衛局)

(5) 地域との交流

【意見要旨】

- ・ 11月1日のハロウィン行事に参加した保護者の方から、参加して良かったと大好評をいただいている。また、今後は英会話教室を開催して欲しいとの要望も多いと聞いている。米軍と地元住民の交流が深まることは非常に大切であり、私たちとしても、今後も、一緒に共催できることを考えて積極的に取り組んでいきたい。

【回答要旨】

- ・ 当局としても、良い企画ができるよう、しっかりと米側と調整をして取り組んでいきたい。(近畿中部防衛局)